

単元名 漢字の広場5

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 第2学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。
 (2) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えることができる。
 (3) 第2学年までに学習した漢字を使った文を作ろうとする。

標準的な展開例

03010215_001

【教材名】 2年生で習った漢字5 (下 P.64)

【準備等】 国語辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 絵を見て、提示された漢字を使って短い文を書く。</p> <p>★絵の中の言葉を使って、日記を書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書の絵を見て、それぞれの教科でどのようなことをしているか気付いたことを話し合う。 ○示されている言葉の読み方を確認する。 <p>○例文を読んで、文の書き方を確認する。</p> <p>○提示された漢字を使って、学校の様子を日記をつけるように書く。</p> <p>○ペアで読み合い、文章の間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵を見て、人物が何の教科の時間にどんなことをしているか自由に話し合わせる。 ・国語辞典を準備させておき、分からない言葉の意味や別の読み方についても調べられるようにしておく。 <p>【評】学習した漢字を確認する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例文に「わたしは」などの主語を付けた場合と、主語のない場合とを比べ、主語がない理由を考えさせる。 ・提示された言葉を1文に一つ以上入れるようにさせる。 <p>【評】提示された漢字を使って文を作る活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提示された語や句読点が使われているか、説明していることに間違いはないか、アドバイスし合うようにさせる。 <p>【評】書いた文章を読み、正しく直す活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】